

都道府県建築士会会長様  
都道府県建築士会女性委員長（部会長）様

（公社）日本建築士会連合会  
女性委員長 石貫 方子

令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京）の開催について

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本会の各種事業につき格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、標記会議を下記により開催いたしますので、貴建築士会の女性委員長（部会長）および女性会員にご周知下さいますようお願い申し上げます。

本年は、下記の日程により東京での会場参加とWEB配信によるオンライン参加の形式で開催する運びといたします。

つきましては、ご参加いただく方の氏名等を参加申込書（資料 4）にご記入の上、**6 月 12 日（金）**までにお申し込みをお願いします。（E-mail:jigyol@kenchikushikai.or.jp）なお、同文書の写しを各女性委員長（部会長）にも直送させていただきますので、その旨ご了承願います。

敬具

記

## 1. 開催日時及び開催場所

令和 8 年 7 月 19 日（日） [CPD3]

- ・全国女性委員長（部会長）会議 12:00～13:30  
於：日本建築学会建築会館ホール（会場案内図参照）／ZOOM  
※今回は東京会場にてご出席の方への昼食をご用意しておりません。

### —令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京）—

- ・受付 13:45～14:00
- ・開会式 14:00～14:20
- ・休憩 14:20～14:30
- ・活動報告 14:30～15:00
- ・被災地報告 15:00～15:15
- ・休憩 15:15～15:30
- ・基調講演、質疑応答 15:30～17:00  
於：日本建築学会建築会館ホール（会場案内図参照）／ZOOM
- ・休憩 17:00～17:15
- ・交流会 17:15～18:30  
於：建築会館ホール

令和 8 年 7 月 20 日（月祝） [CPD2]

- ・分科会 9:00～11:00  
於：日本建築学会会議室（会場案内図参照）／ZOOM
- ・全体会 11:15～12:00  
於：日本建築学会建築会館ホール（会場案内図参照）／ZOOM

## 2. 開催主旨

令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会では、テーマを『未来へつなぐ「まち・ひと・建築」～対話から生まれるかたち～』といたしました。

基調講演では、建築家・SUEP. 末光 弘和氏+末光 陽子氏より「対話が紡ぐ環境デザイン 未来へつなぐ風、光、熱のかたち」をテーマにご講演いただきます。また、地域の建築士会活動報告や被災地報告も予定しております。

### 3. 基調講演について

基調講演テーマ「対話が紡ぐ環境デザイン 未来へつなぐ風、光、熱のかたち」

講師：建築家・SUEP.

末光 弘和（すえみつ ひろかず）氏／ 建築家・SUEP. 主宰・九州大学准教授

1976年愛媛県生まれ。1999年東京大学卒業。2001年同大学大学院修了。2001-06年伊東豊雄建築設計事務所。2007年よりSUEP. 主宰。2009-11年横浜 国立大学 Y-GSA 設計助手。2020年より九州大学大学院准教授。

末光 陽子（すえみつ ようこ）氏／ 建築家・SUEP. 共同主宰

1974年福岡県生まれ。1997年広島大学卒業。1997-2003年佐藤総合計画。2003年にSUEP. を設立。2018-22年昭和女子大学非常勤講師。

東京と福岡を拠点に国内外で活動する建築家ユニット SUEP. (スープ)。地球環境をテーマに掲げ、風や熱などのシミュレーション技術を用いて、資源やエネルギー循環に至る自然と建築が共生する新しい時代の環境建築デザインを手がけている。

主な受賞に第27回吉岡賞(2011年)、第29回芦原義信賞(2019年)、2018年度グッドデザイン賞金賞など。主な作品に「淡路島の住宅」(2018年、兵庫県)、「九州芸文館アネックス1」(2013年、福岡県)、「ミドリノオカテラス」(2020年、東京都)、「KEEP GREEN HOUSE」(2022年、神奈川県)、「百佑オフィス」(台湾)など

### 4. 分科会について

6つの分科会を予定しております。それぞれの分科会にて討議し、全体会にて発表を行っていただく流れとなります。分科会には定員がありますので、申し込みが集中した場合、ご希望に添えない場合があります。申し込みの際に**希望コースを必ず第2希望まで**お書きください。

分科会の概要については、資料3を参照してください。

各分科会は、後日、連合会女性委員会のホームページ上で動画配信を予定しています。ご参加の叶わなかった分科会はそちらをご利用ください。

### 5. 参加費用等について

全建女参加費（資料代含む）	建築士会会員	会場参加	3,000円
		オンライン	1,500円
	会員外	会場参加	4,000円
		オンライン	2,500円
学 生	会場・オンライン	無 料	

開催当日、オンライン接続の状況により受信ができなかった場合も、参加費用の払い戻しはございません。後日、動画配信を予定しておりますのでそちらをご利用ください。

今年よりオンライン参加の方への要旨集送付は無く、pdf データを送付させていただきます。

### 6. 費用負担について

女性委員長（部会長）1名分の旅費は本会規定の半額を負担させていただきます。

お振込みさせていただきますので、参加申し込みの際に旅費振込先届に記載の上ご返送お願いいたします。ただし旅費の支給は東京会場にご出席の場合に限ります。

### 7. 参加申込について

貴会において参加希望者を取りまとめていただき、資料4の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、**6月12日（金）**までに連合会事務局にお申し込みください。

※ **変更・取消等のご連絡は、6月26日までに直接、日本建築士会連合会にご連絡ください。**

**なお、令和8年6月26日（金）以降の変更・取消に伴う参加費の返還には、応じられませんので、ご了承ください。**

## 8. 託児希望について

今回託児サービスは行っておりませんが、小さなお子様をお連れの方につきましては、お子様と一緒にオンライン参加が可能な別室をご用意することもできますのでご相談ください。全体会・分科会へのお子様連れの参加も可能です。

## 9. 宿泊予約について

宿泊予約につきましては、参加者各自にてご準備下さいますようお願い致します。

※ 直前に東京会場での参加が中止になった場合の移動、宿泊に伴うキャンセル料につきましては、各自にてご負担いただきますようお願いいたします。

## 10. オンライン参加のURL送付について

オンライン参加の方へのURL送付は、7月14日（火）を予定しています。

### 11. 交流会について

7月19日（日）の全体会終了後、交流会を開催いたします。（**飲食等なし・参加無料**）

皆さまにご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

※交流会にてワンパイワンを行います。各ブロックから1県程度の活動紹介、近況報告、最近の気になる話題などを報告して頂く予定ですので、是非ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 12. CPD単位の付与について

オンライン参加の方へのCPDの付与については、参加後のアンケートにご回答いただく事により付与させていただきます。

### 13. 添付書類

- 資料1 令和8年度 第35回全国女性建築士連絡協議会（東京）プログラム
- 資料2 令和8年度 第35回全国女性建築士連絡協議会（東京）開催会場案内図
- 資料3 令和8年度 第35回全国女性建築士連絡協議会（東京）分科会概要
- 資料4 令和8年度 第35回全国女性建築士連絡協議会（東京）参加申込書
- 資料5 令和8年度 第35回全国女性建築士連絡協議会（東京）  
全国女性委員長（部会長）会議の開催について（ご依頼）
- 資料6 女性委員長（部会長）旅費振込先届
- 資料7 女性委員会活動報告要旨について（ご依頼）と自己紹介カードイメージ

以 上

令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京） プログラム（案）

未来へつなぐ「まち・ひと・建築」

～ 対話から生まれるかたち ～

令和 8 年 7 月 19 日（日）

全国女性委員長（部会長）会議

12：00～13：30

於：日本建築学会建築会館ホール／ZOOM

令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京）

[受付] 13：45～14：00 於：日本建築学会建築会館ホワイエ／ZOOM

[開会式] 14：00～14：20 於：日本建築学会建築会館ホール／ZOOM

・開会の辞

・主催挨拶 公益社団法人 日本建築士会連合会会長

・委員会担当副会長挨拶 公益社団法人 日本建築士会連合会副会長

・委員長挨拶、運営説明 公益社団法人 日本建築士会連合会女性委員長

= 休憩 14：20～14：30 =

[活動報告] 14：30～15：00（30分）（各 15分×2）

・京都府建築士会「古民家の押し活を通じて地域の魅力発信」（15分）

・長野県建築士会「信州環境 E C O コンテスト」（15分）

[被災地報告] 15：00～15：15（15分）

・宮城県建築士会「被災から 15 年『記憶の中の住まいプロジェクト』の活動」（15分）

= 休憩 15：15～15：30 =

[基調講演・質疑応答] 15：30～17：00（90分）

「対話が紡ぐ環境デザイン 未来へつなぐ風、光、熱のかたち」

・講師 建築家・S U E P. 末光弘和氏＋末光陽子氏

= 休憩（換気）17：00～17：15 =

[交流会] 17：15～18：30（75分） 於：日本建築学会建築会館 ホール

・ワンバイワン 17：15～18：00

・交流会 18：00～18：30

令和 8 年 7 月 20 日（月祝）

[分科会] 9:00～11:00 (120 分) 於：日本建築学会建築会館 3 号館 3・4 階 / ZOOM

- ・ A 分科会「建築と経営・不動産のあいだ～私たちの職能をアップデートする～」
  - 司会者：吉田 幸恵（北海道建築士会）
  - 松田まり子（沖縄県建築士会）
  - コメンター：高橋寿太郎（創造系不動産）
- ・ B 分科会「建築教育の裾野拡大・次世代育成 ～人と人のつながりからの学び～」
  - 司会者：大泉みどり（山形県建築士会）
  - コメンター：志田文子・町田裕子（岩手県建築士会）
  - 齋藤公美（MCL 盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校）
- ・ C 分科会「次の世代にのこすために～後藤織物総合調査のこれまでとこれから～」
  - 司会者：萩原 香（群馬建築士会）
  - コメンター：久保田真理子（群馬建築士会）
- ・ D 分科会『『NPO 日本バリアフリーコーディネーター協会』の活動』
  - 司会者：長瀬八州余（岐阜県建築士会）
  - コメンター：桂川 麻里（岐阜県建築士会）
- ・ E 分科会「鉄道好き集まれ！駅舎の利活用から広がるまちづくり」
  - 司会者：畠中みか（和歌山県建築士会）
  - コメンター：笠木和子（和歌山県建築士会）
- ・ F 分科会「災害に備えて建築士が今、繋がる」
  - 司会者：渡辺 睦（岡山県建築士会）
  - コメンター：満原 早苗（佐賀県建築士会）
  - 山本 周（建築プロンティアネット北陸）

= 全体会会場へ移動 11:00～11:15 =

[全体会] 11:15～12:00 (45 分) 於：日本建築学会建築会館ホール / ZOOM

- ・ 分科会報告 (3 分×6 分科会) 各分科会司会者
- ・ 全体総評 (3 分) 連合会女性副委員長
- ・ 令和 8 年度第 35 回全国女性建築士連絡協議会アピール (3 分) 連合会女性委員長
- ・ 第 66 回全国大会ぐんま大会参加のご案内 (5 分) 群馬建築士会
- ・ 令和 9 年度第 35 回全国女性建築士連絡協議会（神奈川）参加のご案内 (3 分) 神奈川県建築士会女性委員長
- ・ 閉会の辞

# 令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京）

## 開催案内図

7月19日（日）

- |                         |             |                 |
|-------------------------|-------------|-----------------|
| ・全国女性委員長（部会長）会議         | 12:00～13:30 | 日本建築学会（建築会館ホール） |
| ・令和8年度 第35回全国女性建築士連絡協議会 | 14:00～17:00 | 日本建築学会（建築会館ホール） |
| ・交流会                    | 17:15～18:30 | 日本建築学会（建築会館ホール） |

7月20日（月祝）

- ・分科会 9:00～11:00 日本建築学会（建築会館）
 

A分科会	会場未定	D分科会	会場未定
B分科会	会場未定	E分科会	会場未定
C分科会	会場未定	F分科会	会場未定
- ・全体会 11:15～12:00 日本建築学会（建築会館ホール）

※ 分科会の会場については、各分科会の参加者数が確定後に発表いたします。



《最寄り駅》JR 田町駅、都営三田線・浅草線三田駅

- JR 田町駅より徒歩 3 分
- 都営三田線・浅草線三田駅より徒歩 3 分

## 令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京）分科会概要一覧

分科会名称	コメンテーター	概 要
A分科会 建築と経営・不動産の あいだ～私たちの職能 をアップデートする～	高橋寿太郎 （創造系不動産）	<p>「建たない時代」と言われる今、私たち設計士はどう動けばいいのでしょうか？ 今回は、建築×経営、さらに建築×不動産のあいだにある「壁」を取り払い、新しい価値を生み出し続けている創造系不動産の高橋寿太郎さんをお迎えします。高橋さんの著書『設計者のための建築不動産コンサルティングのはじめかた』にある「不動産思考」は、これからの実務に欠かせないヒントが満載です。さらに、大人気のオンラインスクール「建築と経営のあいだ研究所」で見せてくれる、型にはまらない建築家たちの多様な生き方は、私たちの可能性を大きく広げてくれます。</p> <p>この分科会では、高橋さんの知見をスパイスに、女性建築士だからこそできる「自分らしい働き方」や「強みの活かし方」を参加者みんなで語り合えたらと思います。</p> <p>建築×不動産のコラボが拓く未来、そして私たちにしかできない社会への関わり方を、もっと自由に、もっと欲張りに、これからのキャリアを一緒に考えていきましょう。</p>
B分科会 建築教育の裾野拡大・ 次世代育成 ～人と人のつながりか らの学び～	志田文子 町田裕子 （岩手県建築士会）  斎藤公美 （MCL 盛岡情報ビジ ネス&デザイン専門 学校）リモート予定	<p>子育て世代の女性建築士が、子ども連れでも参加できる環境を目指して企画した「ダンボールハウスワークショップ」が活動の出発点です。この取り組みは段階的に発展し、北上市ひきこもり地域支援センター事業所での開催や、盛岡市内の専門学校デザイン科との共同開催へとつながっています。</p> <p>また、家庭科講師を兼任する建築士との人的ネットワークを通じて、中学校から家庭科出前授業の講師派遣依頼を受け、「パズルで住まいを考えよう」というプログラムを授業内で実施するなど、教育現場との連携も具体化しています。</p> <p>当初は小規模な活動でしたが、人と人とのつながりを通じて各種学校との連携へと発展しています。建築教育の裾野拡大と次世代育成に寄与するとともに、私たち建築士にとっても、子どもの発想や学生たちの感覚から学ぶ貴重な機会となっています。</p> <p>参加者の皆さんと次世代を担う子どもたちの「今」を共有し、今後の若い世代との交流のあり方について考えていきたいと考えています。</p>

<p>C分科会 次の世代にのこすために ～後藤織物総合調査のこれまでとこれから～</p>	<p>久保田 眞理子 (群馬建築士会)</p>	<p>群馬県桐生市には、近代の桐生を代表する産業、絹織物業に関わるノコギリ屋根の工場など、江戸後期から昭和初期にかけて建てられた特色ある建造物が現存しています。その桐生市にある『後藤織物』は、創業明治3年。工場・主屋等の建築群が国登録有形文化財、日本遺産、ぐんま絹遺産、近代化産業遺産に指定されており、この建築群の構成が織物生産のシステムをそのまま現わしています。現在の所有者は、民間企業が出資しあって起ち上げた会社で、桐生の有形文化財を未来へ継承するための活動をしています。その活動として後藤織物総合調査が数年前から行われています。調査にあたっては、建築関係者だけでなく多様な人々に関わり、活動の節目ごとに、公開報告会を行っています。</p> <p>この総合調査に加わって活動した内容、これまでの地域での歴史的建造物の調査の経験、さらに、一昨年には、台湾・大溪に行き、古い建造物を活かすまちづくりを体感し学んできたことなどについて、お話しします。</p> <p>歴史的建造物である後藤織物総合調査をとおして、次の世代にのこすために、これからを考えます。</p>
<p>D分科会 「NPO日本バリアフリーコーディネーター協会」の活動</p> <p>※オンライン配信はありません</p>	<p>桂川 麻里 (岐阜県建築士会)</p>	<p>特定非営利活動法人日本バリアフリーコーディネーター協会(以下「BFCD協会」と表記)の活動</p> <p>令和6年2月に設立した協会で、医療・福祉機関、大学、公設試験研修期間と連携し、生活空間や福祉用具などをシュミレーションして、誰もが安心して暮らせるまちづくり・住まいづくりを総合的に研究し、バリアフリーを通じて社会の健全な発展に貢献することを目的とし、更にBFCD協会の相互親睦を深め、情報交換や研修の場を提供し、職能の向上を図り、品性を磨き、他分野と協力して社会に貢献することを目的として活動しています。</p> <p>BFCD協会の内容及び活動の一環である、利用者自らが利用可否を判断できるバリアフリー情報を提供している「IKKEL(イッケル)」についてもお話しします。</p> <p>現在会員35名のうち33名が埼玉・東京・岐阜・静岡・愛知・滋賀・京都・大阪・和歌山・島根・熊本・沖縄の建築士会委員です。興味を持った方と一緒に活動していきたいです。</p>

<p>E分科会 鉄道好き集まれ！ 駅舎の利活用から広がるまちづくり</p>	<p>笠木 和子 (和歌山県建築士会、紀伊中ノ島倶楽部代表)</p>  <p>紀伊中ノ島倶楽部 Instagram</p> <p>駅舎情報の投稿</p> 	<p>今、全国のJRで無人駅は約4000件あり、利用者数が極端に少ない駅の廃止・統廃合が進行しています。経営を考えると仕方がない事なのかもしれませんが、駅舎は人々の暮らしの記憶が凝縮されているもので、地域の顔・原風景となっている駅舎も数多く存在します。</p> <p>和歌山市にあるJR紀伊中ノ島駅もその一つで、昭和10年築のモダンな木造駅舎と古レールを使用したホーム屋根が特徴の歴史的建造物です。駅舎は老朽化を理由に解体撤去される予定でしたが、地元住民や駅舎の保存・活用を考える仲間(紀伊中ノ島倶楽部)の保存運動により駅舎は残る事となり、現在は持続可能な利活用を模索中です。</p> <p>分科会では一連の活動について報告頂くと共に、皆様から全国の残したい魅力ある駅舎や、すでに利活用が始まっている駅舎についての情報を募集し、情報交換できる分科会にしたいと思っています。<b>ご当地自慢の駅舎情報の投稿(特にJR)、お願いいたします！</b></p> <p>※投稿は下記のグーグルフォームからお願いします。 (左のQRコードからもアクセスできます) <a href="https://forms.gle/RBf4DLanRk8HuLza8">https://forms.gle/RBf4DLanRk8HuLza8</a></p>
<p>F分科会 災害に備えて 建築士が今、繋がる</p>	<p>満原 早苗 (佐賀県建築士会)</p> <p>山本 周 (建築プロンティアネット北陸)</p>	<p>2016年熊本地震をきっかけに、九州の建築士のつながりにより【建築プロンティアネット】を立ち上げました。主に西原村にて、応急危険度判定の翻訳作業や被災建物の相談活動、現地の木工ボランティアとともに仮設住宅での住環境改善に向けた支援などを行いました。</p> <p>2019年の佐賀豪雨の際には、民間の災害ボランティアセンター立ち上げにも関わり、以降、佐賀での経験を元に九州圏内で発生した豪雨災害等に対し、現地での相談やオンラインで各地の建築士に向けた初動活動へのアドバイスを行いました。</p> <p>2024年の能登半島地震では、石川の建築士有志による【建築プロンティアネット北陸】が設立され、遠隔でサポートも行っています。</p> <p>建築士が横につながり情報共有すること、また、他業種他団体ともつながり関わっていく重要性などを事例とともに話しし、災害に対して私たちには何ができるのか一緒に考える場にしたいと考えています。</p> <p>能登での取り組みや現状について、建築プロンティアネット北陸の建築士もオンラインにて登壇予定です。</p>

令和 8 年 4 月 27 日

都道府県建築士会  
女性委員長（部会長）様

（公社）日本建築士会連合会  
女性委員長 石貫 方子

令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京）  
全国女性委員長（部会長）会議の開催について

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会の各種事業につき多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

標記会議を下記のとおり開催いたしますので、ご繁忙の折、誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。 敬具

記

1. 日 時：令和 8 年 7 月 19 日（日） 12:00～13:30

2. 場 所：日本建築学会建築会館ホール（会場案内図参照）

／ZOOM（URLは後日お知らせいたします）

※東京会場に昼食はご用意いたしません。各自にて昼食をお済ませ下さい。

3. <協議事項>

- (1) 令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会アピール(案)について
- (2) 第 66 回建築士会全国大会「ぐんま大会」女性委員会セッションについて
- (3) 令和 9 年度からの全国女性委員長（部会長）会議の開催について

4. <全国女性委員長の本音トークセッション！>

今回は趣向を変え、全国の仲間とここでしか話せない「本音」で繋がる交流の場を設けます。

当日はグループに分かれ、以下のテーマで作成する「自己紹介カード」をもとに語り合います。事前に内容をイメージしてご参加ください。

- ◆ **今の活動**： 仕事や地域プロジェクトなど、士会の枠を超えた活動
- ◆ **教えて！**： 今気になっていること、知恵を借りたいこと
- ◆ **目指す姿**： 10 年後の理想の暮らしや働き方
- ◆ **ジェンダー**： 業界の変わらない慣習、最近の気づきや未来への期待  
立場を超えたフラットな対話から、新しい気づきを持ち帰りませんか？

※ 次ページに出欠をご記入の上、返信をお願いいたします。

※ グーグルフォームからの送信の場合は下記 URL、または右の QR コードよりお願いします。



QR コード

URL [https://docs.google.com/forms/d/1tnYuhD8\\_rG\\_pPnvKI0czvGbYBIpt5S337wSlkLzvtss/edit](https://docs.google.com/forms/d/1tnYuhD8_rG_pPnvKI0czvGbYBIpt5S337wSlkLzvtss/edit)

委員長（部会長）の欠席により代理にてご出席の場合は、代理者の氏名、メールアドレス、連絡先を記入してください。6月12日（金）までに返信をお願いいたします。

令和8年度 全国女性委員長（部会長）会議 出欠表

\*\*\*\*\*

所属士会名 \_\_\_\_\_ 士会  
委員長（部会長）氏名 \_\_\_\_\_ 会場出席 ・ オンライン出席 ・ 欠席  
メールアドレス \_\_\_\_\_  
連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

委員長（部会長）代理出席者  
代理出席者 氏名 \_\_\_\_\_ 会場出席 ・ オンライン出席  
メールアドレス \_\_\_\_\_  
連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

オブザーバー出席希望者  
オブザーバー 氏名 \_\_\_\_\_ 会場出席 ・ オンライン出席  
メールアドレス \_\_\_\_\_  
連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

委員長（部会長）の欠席により代理にてご出席の場合は、代理者の氏名、メールアドレス、連絡先を記入してください。

オブザーバー参加をご希望の方がいらっしゃる場合はお知らせください

6月12日（金）までに返信をお願いいたします。

返信先：日本建築士会連合会 事業部 榎本 宛

次の e-mail アドレス宛に返信をお願いいたします

E-mail : [jigyoi@kenchikushikai.or.jp](mailto:jigyoi@kenchikushikai.or.jp)

返信先：日本建築士会連合会 事業部

E-mail：jigyol@kenchikushikai.or.jp

提出日 年 月 日

所属建築士会

氏名

TEL

## 振込先届

### 1. 振込先金融機関

- (1) 金融機関名 銀行
- (2) 支店名(支店番号) 店 ( )
- (3) 口座名義(カナ) (カナ： )
- (4) 口座種別
- (5) 口座番号
- (6) メールアドレス

---

### 備考

女性委員会(部会)役職：

交通費の支給については、令和8年度 第35回全国女性建築士連絡協議会(東京)全国女性委員長(部会長)会議において、東京会場へのご出席の場合に限ります。

送付締切日：令和8年6月12日(金)

令和 8 年 4 月 27 日

都道府県建築士会  
女性委員長（部会長）様

公益社団法人 日本建築士会連合会  
女性委員長 石貫 方子

令和 8 年度 貴会女性委員会活動報告要旨について（ご依頼）と  
自己紹介カードイメージ

平素は本会の各種活動にご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度開催の全国女性委員長（部会長）会議において、各女性委員長（部会長）より活動報告をしていただきます。つきましては、貴建築士会からの活動報告要旨を、令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会（東京）要旨集にて参加者に配付させて頂きたく、発表要旨のご執筆をお願い申し上げます。

#### 記

1. 建築士会女性委員会（部会）活動報告要旨
2. ご執筆文字数 約 400 文字程度  
W o r d データまたはグーグルフォームで送信してください。
3. 活動報告要旨は、令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会配付資料（要旨集）への綴じ込み  
自己紹介カードは全国女性委員長会議で使用する予定で参考に添付しています。
4. 締切日 令和 8 年 6 月 12 日（金）必着

※ 活動報告要旨をグーグルフォームから送信する場合は下記 URL、または QR コードよりお願いします。

URL [https://docs.google.com/forms/d/1Uf\\_QfXseGSAjSzsvF9lpN08sdM6c0IPf7ajGgtqTPIQ/edit](https://docs.google.com/forms/d/1Uf_QfXseGSAjSzsvF9lpN08sdM6c0IPf7ajGgtqTPIQ/edit)



QR コード

所属士会名 \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_

建築士会女性委員会（部会）活動報告要旨

ご執筆文字数約 400 文字程度（WordデータまたはGoogleフォームで送信してください）  
令和 8 年度 第 35 回全国女性建築士連絡協議会配付資料（要旨集）へ綴じ込みます

400 文字程度

締切日 令和 8 年 6 月 12 日（金）必着

返信先：日本建築士会連合会 事業部 榎本 宛

次の e-mail アドレス宛に返信をお願いいたします

E-mail：[jigyoi@kenchikushikai.or.jp](mailto:jigyoi@kenchikushikai.or.jp)

(参考) トークセッション用自己紹介カードのイメージ

女性委員長会議でのグループワークで当日ご記入いただく予定です

**2026 全国女性委員長の本音トークセッション！**


**◆ ◆ 自己紹介カード ◆ ◆**

◆ お名前： \_\_\_\_\_

◆ 所属士会名： \_\_\_\_\_

◆ 今の活動： 仕事や地域プロジェクトなど、士会の枠を超えた活動  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

第35回全国女性建築士連絡協議会（東京）




カード表

◆ 教えて！： 今気になっていること、知恵を借りたいこと  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

◆ 目指す姿： 10年後の理想の暮らしや働き方  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

◆ ジェンダー： 業界の変わらない慣習、最近の気づきや未来への期待  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

第35回全国女性建築士連絡協議会（東京）



カード裏